

## PRESS RELEASE

株式会社 1002 [イチマルマルニ] 〒102-0083  
東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F  
TEL 03-3264-0244 FAX 03-3264-1788  
WEB WWW.1002.CO.JP/

2009年7月7日

## 心の癒し～室内楽特別演奏会 ニューヨーク・フィルの仲間たち 2009

### 開催概要

弊社では、中外製薬(株)の協賛・提供により、アメリカが誇る名門オーケストラ、「ニューヨーク・フィルハーモニック」のトップ・アーティストによる室内楽演奏会を、2009年10月7日(水)お茶の水の日本大学カザルスホールにて開催します。

同公演は、ニューヨーク・フィルハーモニックのクラリネット奏者、マーク・ヌーチョ氏の声掛けのもと、アソシエイト・コンサートマスター、首席ヴィオラ奏者、首席チェロ奏者等、オーケストラの中心メンバーによって特別編成されたアンサンブルによる1日限りの特別コンサートであり、弊社制作としては、3年ぶり2度目の開催となります。

ゲスト・アーティストには現在ベルリン芸術大学に留学中の若手ピアニスト、小林有沙氏を迎え、ピアノ五重奏やクラリネット・ソナタなど、ブラームスの名曲によって構成されたプログラムをお送りします。どうぞご期待ください。

公演ウェブサイト [http://www.1002.co.jp/NYP\\_Chamber2009/](http://www.1002.co.jp/NYP_Chamber2009/)

名 称	心の癒し～室内楽特別演奏会 ニューヨーク・フィルの仲間たち 2009
日 程	2009年10月7日(水) 19:00 開演(18:30 開場)
会 場	日本大学カザルスホール
主 催	株式会社 1002
協 賛	中外製薬株式会社
後 援	社団法人全国腎臓病協議会
プロデュース	株式会社 1002

### 本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F

株式会社 1002 公演担当=徐(シュ) / 中島(ナカジマ)

TEL 03-3264-0244 / FAX 03-3264-1788 MAIL [hsumc@1002.co.jp](mailto:hsumc@1002.co.jp) / [nakajima@1002.co.jp](mailto:nakajima@1002.co.jp)

## 公演概要

### プログラム

ブラームスノ

クラリネット・ソナタ 第2番 変ホ長調 Op.120-2

ピアノ五重奏曲 ヘ短調 Op.34

クラリネット五重奏曲 口短調 Op.115

### 出演者

【ヴァイオリン】シェリル・ステイプルス Sheryl Staples

【ニューヨーク・フィルハーモニック アソシエイト・コンサートマスター】

ロサンゼルス生まれ。クリーヴランド管弦楽団アソシエイト・コンサートマスター、パシフィック交響楽団、サンタバーバラ室内管弦楽団コンサートマスターを経て、1998年にアソシエイト・コンサートマスターとしてニューヨーク・フィルハーモニックに入団。これまで、ソリストとして同楽団及びクリーヴランド管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニックなどと40回を超す協演を果たすほか、クリーヴランド管弦楽団ピアノトリオのメンバーを務め、また、サンタ・フェ、ブライトスター、シアトルの室内楽音楽祭に出演するなど、室内楽奏者としても活躍している。ジュリアード音楽院にて後進の指導にもあたっている。ヴァイオリンは1728年のガルネリ・デル・ジェス「カートマン」を使用。

【ヴァイオリン】ミシェル・M・キム Michelle M. Kim **都合により出演者が変更になりました**

【ニューヨーク・フィルハーモニック アシスタント・コンサートマスター】

南カリフォルニア大学ソントン音楽学校卒業。R.リブセット、大山平一郎、H.グロニエに師事。2001年よりニューヨーク・フィルハーモニックのアシスタント・コンサートマスターに就任。ソリストとして、これまでニューヨーク・フィル、ニュージャージー・フィル、サンタバーバラ室内管などと協演。また、室内楽奏者として、C.リン、C.テツラフ、P.ズーカーマン、M.ロストロポーヴィチ、G.ホフマン、ランラン、Y.ブランフマンなどの一流アーティストと共演するほか、ロゼットティ弦楽四重奏団の第1ヴァイオリンを担当。サンタ・フェ室内楽音楽祭、ラ・ホイヤ室内楽音楽祭、ストリングス・イン・マウンテン、ブラーボ・フェスティバルなどに出演。マネス音楽院の教師を務める。

【ヴィオラ】シンシア・フェルプス Cynthia Phelps

【ニューヨーク・フィルハーモニック 首席ヴィオラ奏者】

1992年首席ヴィオラ奏者としてニューヨーク・フィルハーモニックに入団。ソリストとして、同楽団、及びミネソタ管弦楽団、サンディエゴ交響楽団などとカーネギー・ホール、ムジークフェライン(ウィーン)、ロイヤル・フェスティバル・ホール(ロンドン)、コンセルトヘボウ(アムステルダム)など世界各地で協演。また、室内楽奏者として、リンカーン・センター室内楽ソサエティ、ボストン室内楽ソサエティに所属し、ガルネリ弦楽四重奏団、ブラハ弦楽四重奏団などと共演。マルポロ、モーストリー・モーツァルト、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、クレモナなど著名な音楽祭にも出演。演奏活動の傍ら、ジュリアード音楽院、マンハッタン音楽院の教師も務めている。

【チェロ】カーター・ブレイ Carter Brey

【ニューヨーク・フィルハーモニック 首席チェロ奏者】

アメリカを代表するチェリストの一人。ジョンズ・ホプキンス大学ピーバディ音楽院、イェール大学卒業。1981年のロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクール入賞を皮切りに、世界的に注目を浴びる。以来、C.アバド、S.ピシユコフ、C.v.dホナーニなど著名指揮者の元で、世界主要オーケストラと協演。96年ニューヨーク・フィルハーモニックの首席チェリストに就任し、K.マズアを始め、Z.メータ、L.マゼール、A.ギルバートなど歴代音楽監督の他、A.プレヴィン、C.ティーレマン、C.エッシェンバッハなどの指揮で、ソリストとして同楽団と協演。また、東京クワルテット、エマーソン弦楽四重奏団などとの共演や、世界各地の室内楽音楽祭への出演など、室内楽奏者としても活躍している。

## 【クラリネット】マーク・ヌーチョ Mark Nuccio

### 【ニューヨーク・フィルハーモニック 副首席クラリネット奏者(9月より首席代理)】

コロラド生まれ、デンバー交響楽団、ピッツバーグ交響楽団等を経て、1999年にクラリネット副首席及びソロ Es 管クラリネット奏者として、ニューヨーク・フィルハーモニックに入団。2009年9月より首席代理を務める。01年カーネギー・ホールでのリサイタルでニューヨーク・デビュー。アメリカ国内のオーケストラと協演、国際クラリネット協定会定例会及び日本、台湾、ドイツでリサイタルやマスタークラスを開催するなどソリストとして活躍している。また、スタジオ・ミュージシャンとして、数多くの映画音楽に参加。06年に初のソロ・アルバム「Opening Night」(Dorian レーベル)をリリース。ニューヨーク・フィル木管五重奏団(PQNY)メンバー。マンハッタン音楽院の教師を務める。

### ゲスト・アーティスト

## 【ピアノ】小林有沙 Arisa Kobayashi

桐朋女子高等学校音楽科在学中、全日本学生音楽コンクール東京大会第3位受賞。2005年第1回クールシユベール音楽祭 in ともべにて優秀音楽賞を受賞と同時に、講師のP.ドヴァイヨン氏に見出され、桐朋学園大学1年在学中ベルリン芸術大学に合格し、ローム音楽財団より全面的な奨学金を受け、現在同氏及び村田理夏子氏の下で研鑽を続けている。06年「ニューヨーク・フィルと仲間たち」コンサートに出演し好評を博す。09年宮崎国際音楽祭に於ける「第2回ミュージックアカデミー in みやざき」にてディプロマを取得。これまでに上田和代、岡本美智子、有森博、伊藤恵、横山幸雄の各氏からも薫陶を受ける。

Website <http://www.arisa-kobayashi.com/>

## 料金

¥5,000(全席指定)

## 前売開始

2009年7月7日(火)

## プレイガイド

電子チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード 329-985)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CN プレイガイド <http://www.cnplayguide.com/>

日本大学カザルスホール(窓口販売のみ)

## お問い合わせ

株式会社 1002[イチマルマルニ] 03-3264-0244